

安全にお使いいただくために必ずお守りください

- 注意**
- 傷害事故を防止の為、作業機を装着する場合には下記事項を必ず守り事故や怪我等の無いよう注意し行ってください。
 - トラクタを平たんで広い場所に置く。
 - エンジン进行を止め、駐車ブレーキを掛ける。
 - 装着する位置でロータリ油圧降下防止のストップバルブを「おそい」の方向にしっかりと回し油圧を確実にロックをする。

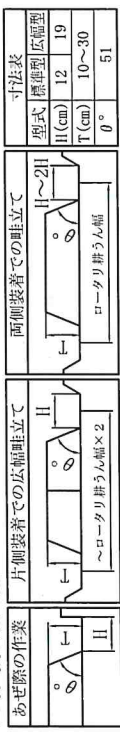
- 注意**
- ① 作業機の調節などを行う場合は、必ずトラクタのエンジンを停止してから行ってください。
 - ② トラクタのオート切換スイッチを「切」にして作業を始めてください。(トラクタ取扱説明書参照)
 - ③ 取り付けた部品やボルト類は確実に締め付け固定してください。ロータリや作業機の破損や怪我につながります。

■用途 あぜ際のうね作り・溝作り(アゼシート設置)

■型式表

作業機名称	型式名称	コードNo.
固定式片培土器左用	YSM-12L	7TU201-33000
固定式片培土器右用	YSM-12R	7TU201-34000
固定式広幅片培土器左用	YSM-19L	7TU201-35000
固定式広幅片培土器右用	YSM-19R	7TU201-36000

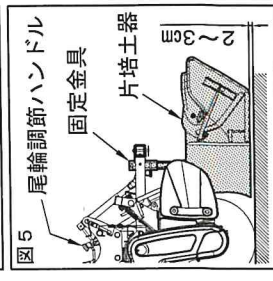
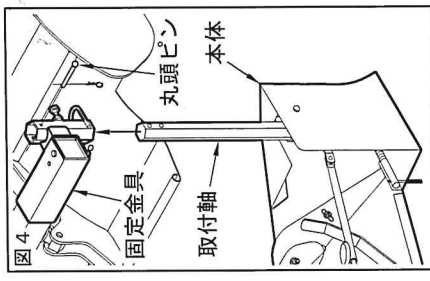
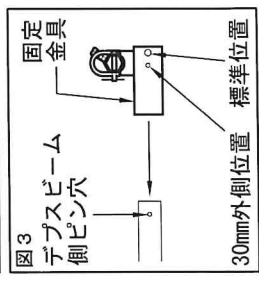
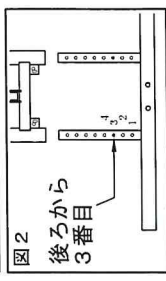
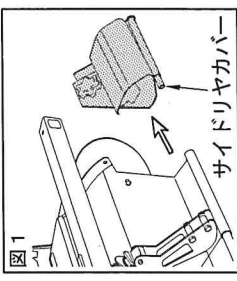
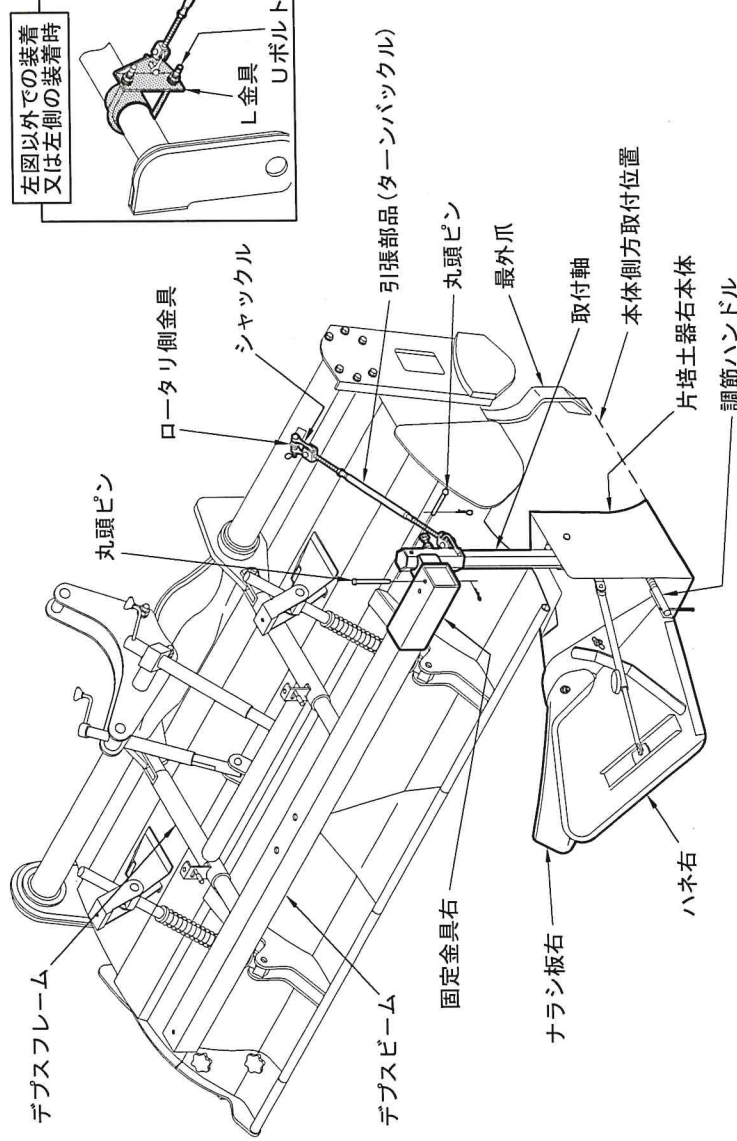
■作耕断面図



■装着要領

- ① 回動カバ位置を耕うん位置にしてください。
- ② ロータリカバ右隅のサイドリヤカバを外して下さい。(図1参照)
- ③ デプスビームの前後位置は、後ろから3番目の穴に合わせます。(図2参照)
- ④ 固定金具をデプスビームへ取り付けます。取付方法はデプスビームのピン穴と固定金具の標準位置(パイプ端)のピン穴を合わせて丸頭ピンで位置決めをします(図3参照)
- ⑤ 片培土器の取付軸を固定金具の六角パイプ部下方から挿入し、上から1番目のピン穴と固定金具のピン穴を合わせ丸頭ピンで位置決めをします。(図4参照)
- ⑥ 片培土器の作業姿勢は、ロータリ爪の耕深が2~3センチ水平に浮くように、尾輪調節ハンドルで調整します。(図5参照)
- ⑦ 片培土器本体の姿勢は、進行方向に対し水平あるいはスキ先が少し上を向く様に片培土器本体の調節ハンドルで調整をしてください。
- ⑧ 引張部品(ターンバックル)は下図の要領で取り付け緊張してください。
- ⑨ シャックルはデプスビームの位置により使用あるいは不使用となります。

■装着図(YSM-12R装着の場合)



口お願い ・ご注文いただいた際には本機型式、及びロータリ型式もあわせて明示ください。
 ・取扱説明書は仕様改良のため、予告なく変更することがあります。